



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月26日

上場会社名 中部鋼板株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5461 URL <https://www.chubukohan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 久美男
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 武田 亨 (TEL) 052-661-3811
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	12,229	△4.0	953	97.9	996	84.3	661	89.2
2019年3月期第1四半期	12,732	14.0	481	△61.4	540	△58.0	349	△59.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 618百万円(117.8%) 2019年3月期第1四半期 283百万円(△71.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	23.98	—
2019年3月期第1四半期	12.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	67,516	59,379	87.3
2019年3月期	68,626	59,036	85.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 58,960百万円 2019年3月期 58,637百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	10.00	—	11.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,900	12.3	1,400	61.4	1,400	54.6	900	57.1	32.64
通期	57,500	10.1	3,000	6.7	3,000	3.5	2,000	15.9	72.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	30,200,000株	2019年3月期	30,200,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	2,627,404株	2019年3月期	2,627,404株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	27,572,596株	2019年3月期1Q	28,027,046株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善が見られたものの、米中貿易摩擦の激化等により、世界経済の下振れ懸念が高まり、輸出や生産の減速感が顕在化しました。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業につきましては、海外需要の減少等により産業機械向け需要が減少し、物流倉庫・工場などの非住宅向け需要の減少により建築向け需要も減少しました。また、レンタル事業並びにエンジニアリング事業につきましては、積極的な営業活動を展開したものの、事業拡大などによりコストが増加しました。物流事業につきましては、旺盛な需要を背景に、倉庫事業の取扱量が増加しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は122億2千9百万円と前年同期比5億3百万円の減収、経常利益は9億9千6百万円と前年同期比4億5千5百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億6千1百万円と前年同期比3億1千1百万円の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、主に産業機械及び建築向け需要の減少により、主要製品である厚板の販売数量が前年同期比で減少しました。一方、主原料である鉄スクラップ価格は春先より下落に転じ、前年同期を下回って推移しました。その結果、売上高は115億4千9百万円と前年同期比6億4千1百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は8億5千3百万円と前年同期比3億8千9百万円の増益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、厨房工事案件の受注及び厨房用フィルターレンタル枚数が増加したものの、新洗浄工場稼働によるコスト増加により、売上高は1億4千7百万円と前年同期比1百万円の増収、セグメント利益(営業利益)は1千4百万円と前年同期比1千万円の減益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、好調な需要による危険物倉庫の取扱量増加により、売上高は1億8千2百万円と前年同期比5千5百万円の増収、セグメント利益(営業利益)は7千8百万円と前年同期比4千4百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、工事案件の着実な受注に努めましたが、海外事業に伴う費用を計上したことにより、売上高は3億5千万円と前年同期比8千万円の増収、セグメント損失(営業損失)は1千1百万円(前年同四半期連結累計期間のセグメント損失(営業損失)は6千1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、416億円で、前連結会計年度末より、2億5千6百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品が減少したことによるものです。

固定資産は、259億1千6百万円で、前連結会計年度末より、8億5千3百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産において減価償却が進んだこと及び、投資有価証券が減少したことによるものです。

(負債の部)

流動負債は、69億9千2百万円で、前連結会計年度末より、14億6千万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金が増加したことによるものです。

固定負債は、11億4千4百万円で、前連結会計年度末より、8百万円の増加となりました。

(純資産の部)

純資産は、593億7千9百万円で、前連結会計年度末より、3億4千2百万円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては2019年5月9日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありませんが、マーケット環境の変化も予想されますことから、今後、業績予想の修正を行なう必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

また、当期配当につきましては、中間配当金1株当たり10円、期末配当金1株当たり11円を予定いたしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,217	8,466
受取手形及び売掛金	17,187	15,970
電子記録債権	1,620	1,743
有価証券	8,902	8,701
商品及び製品	2,974	3,008
仕掛品	1,032	1,096
原材料及び貯蔵品	2,819	2,509
その他	102	103
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	41,856	41,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,966	7,857
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	11,828	11,443
土地	1,759	1,801
建設仮勘定	46	54
その他（純額）	3	3
有形固定資産合計	21,604	21,160
無形固定資産	73	67
投資その他の資産		
投資有価証券	3,911	3,604
退職給付に係る資産	9	9
繰延税金資産	598	557
その他	573	518
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	5,091	4,687
固定資産合計	26,769	25,916
資産合計	68,626	67,516

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,942	5,129
未払金	805	768
未払法人税等	727	264
未払消費税等	288	227
賞与引当金	392	198
役員賞与引当金	8	0
その他	287	402
流動負債合計	8,452	6,992
固定負債		
役員退職慰労引当金	11	11
退職給付に係る負債	1,031	1,054
その他	94	78
固定負債合計	1,136	1,144
負債合計	9,589	8,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,668	4,668
利益剰余金	49,117	49,502
自己株式	△1,380	△1,380
株主資本合計	58,312	58,697
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398	321
為替換算調整勘定	△11	△2
退職給付に係る調整累計額	△61	△57
その他の包括利益累計額合計	325	262
非支配株主持分	399	419
純資産合計	59,036	59,379
負債純資産合計	68,626	67,516

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	12,732	12,229
売上原価	10,969	9,980
売上総利益	1,763	2,249
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	692	722
役員報酬及び給料手当	240	243
賞与引当金繰入額	74	71
退職給付費用	25	19
その他	249	239
販売費及び一般管理費合計	1,282	1,296
営業利益	481	953
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	36	38
受取賃貸料	17	17
為替差益	11	—
雑収入	4	12
営業外収益合計	73	72
営業外費用		
支払利息	1	1
固定資産処分損	4	7
為替差損	—	10
雑損失	8	9
営業外費用合計	14	29
経常利益	540	996
税金等調整前四半期純利益	540	996
法人税等	182	314
四半期純利益	358	681
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	349	661

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	358	681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48	△77
為替換算調整勘定	△35	9
退職給付に係る調整額	10	4
その他の包括利益合計	△74	△63
四半期包括利益	283	618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274	597
非支配株主に係る四半期包括利益	9	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	12,190	145	126	270	12,732
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	14	1	729	187	933
計	12,205	146	855	458	13,666
セグメント利益又はセグメント損失(△)	464	24	34	△61	462

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	462
セグメント間取引消去	24
全社費用(注)	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	481

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	11,549	147	182	350	12,229
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	10	1	762	167	940
計	11,559	148	944	518	13,170
セグメント利益又はセグメント損失(△)	853	14	78	△11	935

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	935
セグメント間取引消去	17
四半期連結損益計算書の営業利益	953